

Application Control (アプリケーション制御)

生産性を向上して、危険なアプリケーションを寄せ付けないアプリケーション制御

- » WatchGuard アプリケーション制御は、WatchGuard アプライアンス全機種に対応する完全統合型のセキュリティサブスクリプションです。
- » 生産性とネットワークの帯域幅を保護する目的で、IT 管理者がウェブアプリケーションとビジネスアプリケーションへのアクセスをモニター・管理する際に役立ちます。
- » WatchGuard アプリケーション制御は、企業のネットワーク全体におけるセキュリティを強化し、利益に直結する生産性の保護対策を拡大します。
- » 新しいレベルのアプリケーション制御を、オールインワンネットワークセキュリティソリューションの形で提供しているのは WatchGuard だけです。

WatchGuard アプリケーション管理は、ネットワーク上で稼動するアプリケーションの組織内での利用者、利用時間が管理できます。

- » 1500 を超えるアプリケーションをカテゴリ別に整理して詳細に管理。
- » 2300 件を超える署名と最新技術を用いた行動分析に基づき、送信先アドレスや L7 プロトコルに関わらず、暗号化を利用するものも含め、ネットワークに進入を試みるアプリケーションを特定。
- » カテゴリ、アプリケーション、アプリケーションのサブ機能別に、ユーザー・グループ用の使用ポリシーを規定。
- » ネットワークでアクセスされているアプリケーションの使用状態をリアルタイムと履歴により確認。(コンプライアンスの証明、従業員のニーズの評価、アプリケーション利用ポリシー、ネットワーク運用ポリシー等の検討に活用)

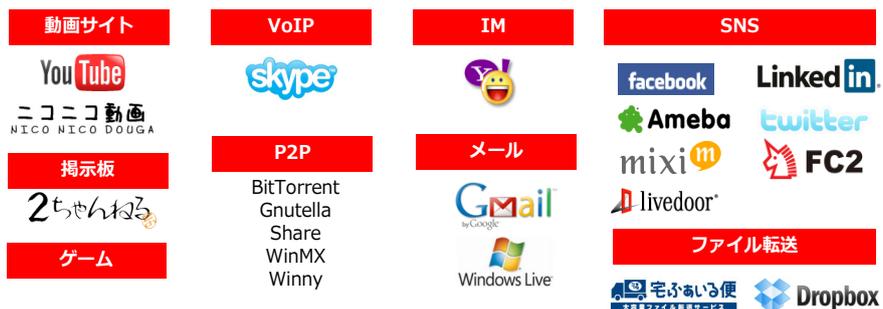
アプリケーション管理の実施

ユーザーの部門、役職、時間帯によって、アプリケーションへのアクセスを許可、ブロック、制限が可能で、使用状態のレポートも作成できます。例えば、以下のような設定が可能。

- » YouTube、Skype の使用を禁止、営業時間のみ禁止、制限しない
- » 管理職以外の従業員に対して、P2P アプリケーションの使用を禁止
- » マーケティング部門のみ、Facebook などの SNS サイトへのアクセスを許可
- » Messenger サービスはインスタントメッセージ送受信の目的では許可するが、ファイル転送の利用は禁止
- » 一日のうち特定の時間内はストリーミングメディア アプリケーションを制限
- » 社内で使用率の高いトップ 10 アプリケーションに関するレポートを発行
- » 社内でも個人使用したアプリケーションに関するレポートを発行

2500 以上のシグネチャで 1800 以上のアプリケーションに対応

IT 部門が阻止できるアプリケーションの一例としては、次のようなものがあります。



容易なアプリケーション制御の設定

対応アプリケーション最新情報

<http://www.watchguard.com/SecurityPortal/AppDB.aspx>

不正アプリケーションによってネットワークが危険にさらされる事態や、SNS、ゲーム、IM アプリケーションによって、帯域幅と業務時間が浪費されてしまうことを防止できます。WatchGuard アプリケーション制御は、ネットワークの安全性を維持しつつビジネスの効率化に貢献します。

Application Control powered by

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社



〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-9 CR 神谷町ビル 5 階 TEL:03.5797.7205 FAX:03.5797.7207

Web: <https://www.watchguard.co.jp>